

平成24年3月期
決算説明資料

2012年6月27日

 静甲株式会社


Listed Company 6286

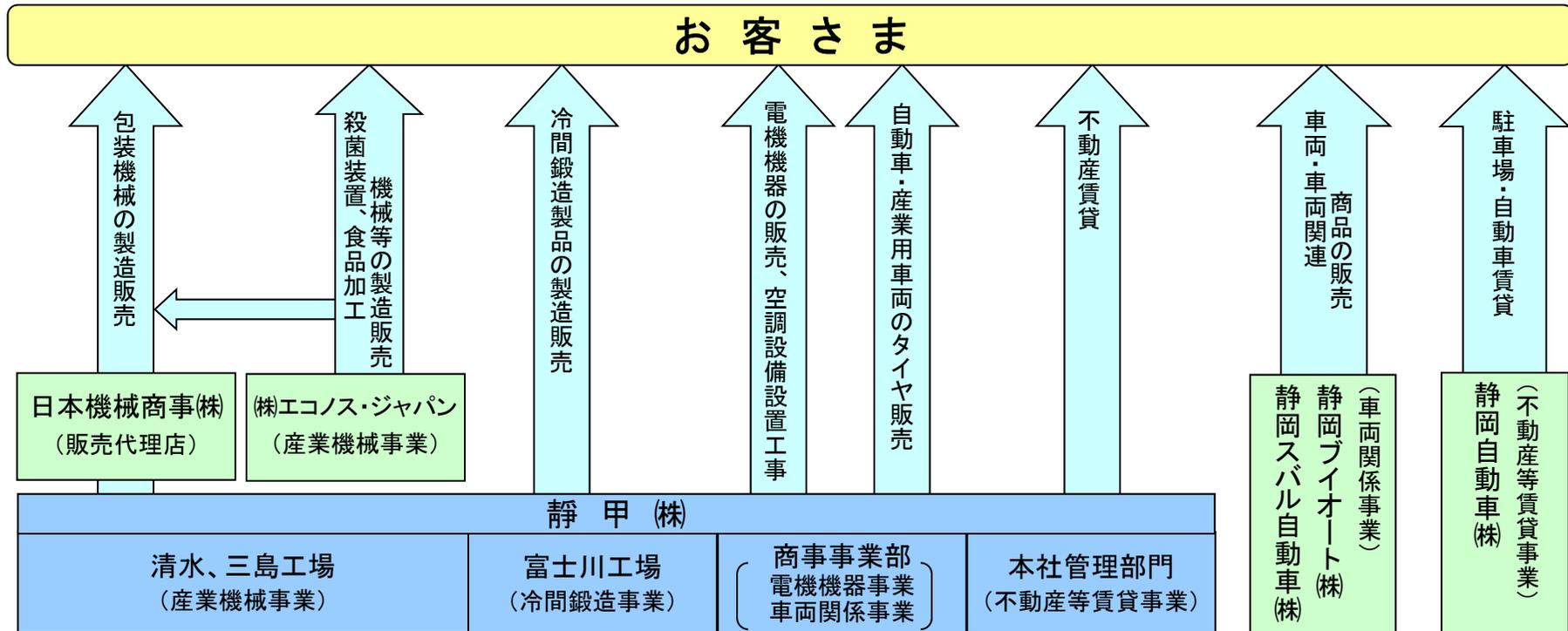
目 次

会社概要	P 1
グループ概要(連結子会社)	2
平成24年3月期 業績の概要(連結)	3 ~ 7
業績の推移(連結)	8
連結財務諸表	9 ~ 12
業績の推移(個別)	13
個別財務諸表	14 ~ 16
トピックス	17
平成25年3月期業績予想について	18

会社概要

会社名	静甲株式会社
設立	昭和14年5月18日
上場市場	大阪証券取引所 J A S D A Q 市場（平成2年10月 上場）
発行済株式総数	6,482,279株（自己株式1,044株を除く。単元株式数 100株）
代表者	取締役社長 鈴木恵子
本社所在地	静岡県静岡市清水区天神二丁目8番1号
資本金	13億3千7百万円
売上高	連結 228億7千3百万円 個別 95億1千3百万円（平成24年3月期）
従業員数	連結 625名 個別 297名（平成24年3月31日現在）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■液体自動充填機などの自動包装プラントの製造販売■冷間鍛造製品の製造販売■F A（ファクトリーオートメーション）機器、空調設備、モーター、非常用電源設備、エレベーターなどの総合電機設備機器の販売及び電機・空調設備工事■自動車・産業用車両のタイヤ販売
連結子会社	日本機械商事(株)（本社：東京都）、静岡スバル自動車(株)、(株)エコノス・ジャパン、静岡自動車(株)、静岡バイオート(株)

グループ概要（連結子会社）



■ 連結子会社の状況（平成24年3月31日現在）

会社名	資本金	当社の議決権比率	主な事業内容
日本機械商事株式会社(本社:東京都)	150,000千円	100%	包装機械の販売
静岡スバル自動車株式会社	50,000	100	自動車の販売修理
株式会社エコノス・ジャパン	30,000	100	殺菌装置・食品加工機械等の製造販売
静岡自動車株式会社	16,000	100	駐車場業・レンタカー業
静岡ブイオート株式会社	20,000	100	輸入自動車の販売修理

(注) 静岡ブイオート株式会社は、静岡スバル自動車株式会社の100%子会社です。

平成24年3月期 業績の概要（連結）

当連結会計年度におけるわが国の経済は、東日本大震災からの持ち直しの動きが徐々にみられるものの、欧州の財政不安などにより減速した海外経済や、期末にわずかに円安になったものの長引く円高による企業収益への影響が懸念される状況で推移いたしました。

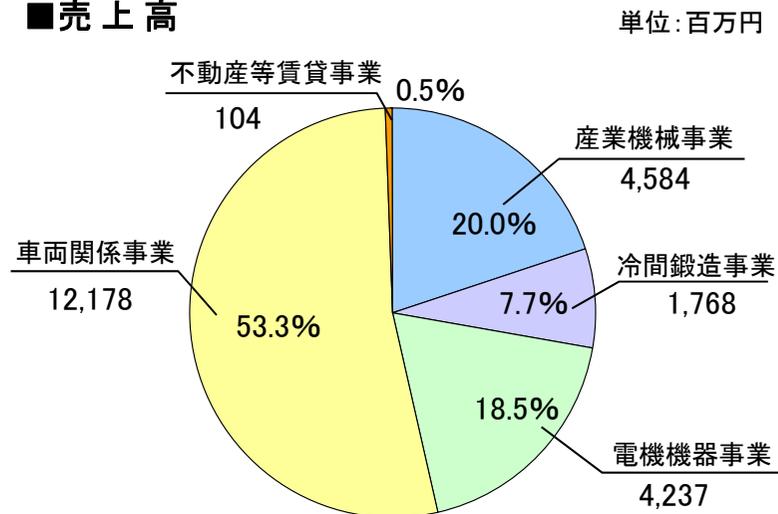
このような経済環境のなかで当社グループにおきましては、産業機械事業では、震災の影響で停滞していた受注が回復にむかい、期後半にかけ売上が増加いたしました。車両関係事業でも、新型車投入やエコカー補助金などの効果により、前連結会計年度の実績を上回りました。

これらの結果、当社グループの売上高は228億7千3百万円（前期比5.6%増）、経常利益は5億4千万円（前期比72.2%増）となりました。また、繰延税金資産の回収可能性を検討し、一部を取り崩したため、当期純利益は1億3千万円（前期比78.8%減）となりました。

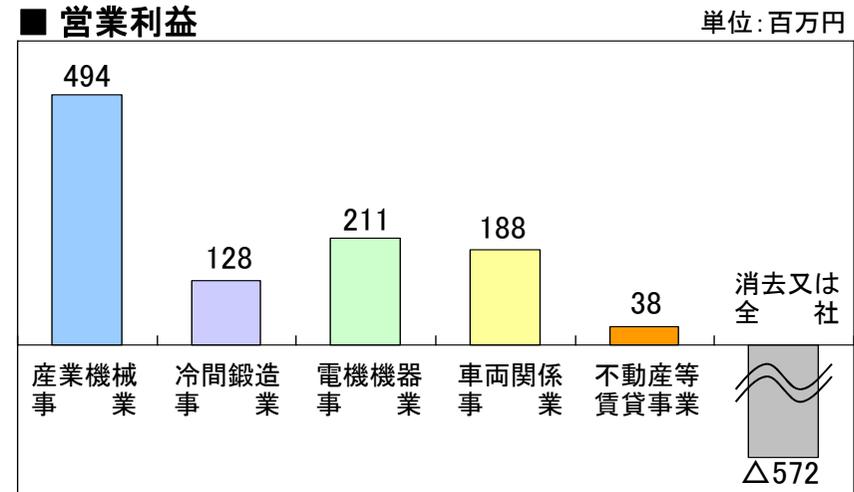
なお、前連結会計年度には、負ののれん発生益14億6千8百万円を特別利益に、減損損失9億7千9百万円を特別損失にそれぞれ計上しております。

セグメント別売上高・営業利益

■ 売上高



■ 営業利益



(注)「消去又は全社」は、主にセグメント別に配賦することができない当社の管理部門に係わる費用です。

各事業セグメントの業績

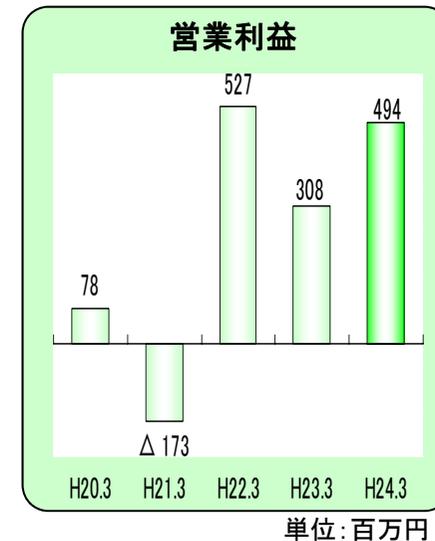
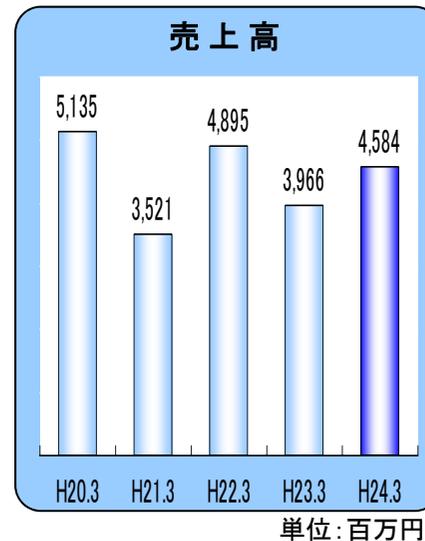
— 産業機械事業 —

業績

震災の影響で停滞していた設備投資に、期後半にかけ持ち直しの動きがみられ、受注が徐々に回復にむかいました。また、期末に大型設備を売り上げることができたため、産業機械事業全体の売上高は45億8千4百万円(前年同期比15.6%増)となりました。さらに、変動費管理による原価低減に努めた結果、営業利益は4億9千4百万円(前年同期比60.4%増)となりました。



ソース充填ライン



対処すべき課題

産業機械事業では、お客さまのニーズに合った製品づくりのために、新製品の開発と要素技術の研究に継続的に取り組んでまいります。また、変動費管理を柱とした原価管理を更に強化するとともに、機械の標準化を推進して、原価の低減並びにより品質の高い製品づくりに取り組んでまいります。さらに、設計品質の向上や作業効率の改善を目指し、設計情報のデータベース化を進めてまいります。

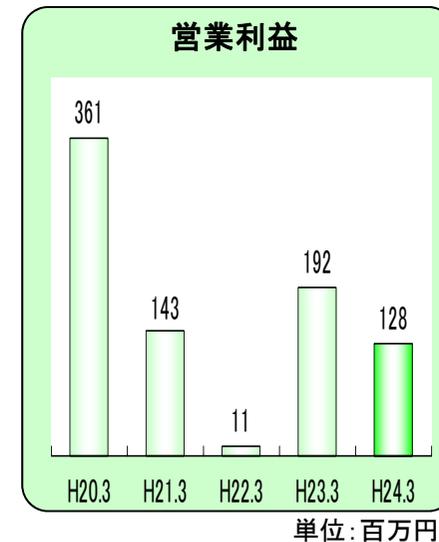
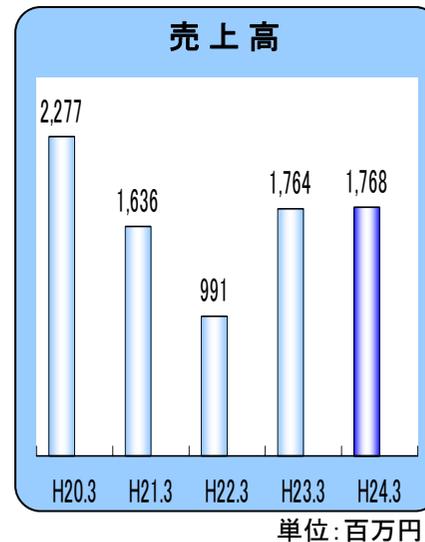
— 冷間鍛造事業 —

業 績

電動工具部品は、受注が伸び悩み前連結会計年度の実績をやや下回りましたが、自動車部品は、納入先の北米向け輸出が好調であったことから堅調に推移いたしました。これらの結果、売上高は前連結会計年度並みの17億6千8百万円(前年同期比0.2%増)となりました。しかしながら、材料費の上昇などにより営業利益は1億2千8百万円(前年同期比33.3%減)となりました。



産業用機械部品等



対処すべき課題

冷間鍛造事業では、幅広い分野からの安定した受注を確保するため、引き続き産業機械部品分野の拡大に取組み、新規ユーザーの開拓に努めるとともに、既存製品の販路拡大にも注力してまいります。さらに、内製化の促進による外注費の削減に取組み、生産効率向上のため金型の研究にも取り組んでまいります。

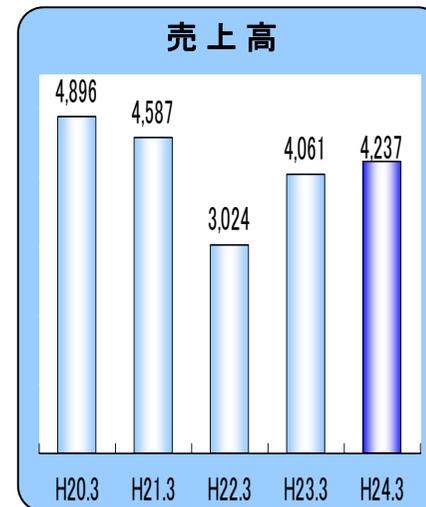
— 電機機器事業 —

業 績

主力のFA関連機器は、震災による商品の入荷遅れが早期に回復したことに加え、自動車関連など県内製造業の需要が堅調に推移したため、前連結会計年度をやや上回りました。空調機器や発電機等の設備機器は堅調に推移いたしました。これらの結果、売上高は42億3千7百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益は2億1千1百万円(前年同期比24.9%増)となりました。



取扱商品の三菱電機(株) シーケンサ



単位:百万円



単位:百万円

対処すべき課題

電機機器事業では、エンドユーザーへの営業の強化と販売店との関係強化に取り組むとともに、FA関連機器のリニューアルを中心としたシステム受注の拡大に注力してまいります。設備機器では、既存顧客の深耕に取り組み、省エネルギーや環境関連などの分野における提案営業を推進するとともに、保守・サービス業務の拡充に努めます。また、製造業を中心とした顧客の需要開拓に組織横断的に取組んで売上の確保に努めます。

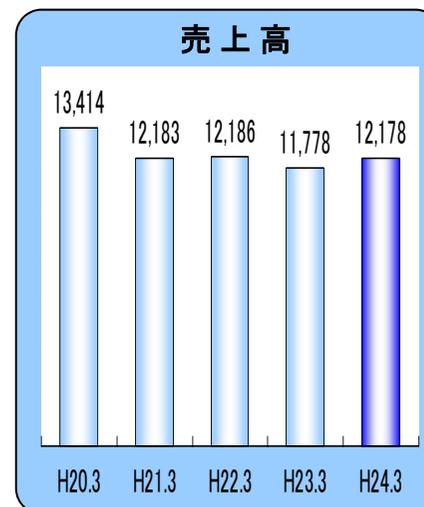
— 車両関係事業 —

業績

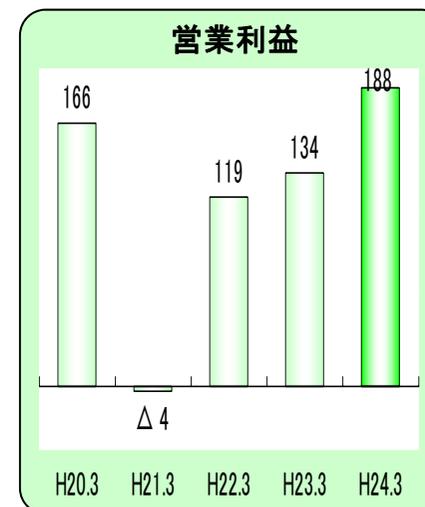
震災の影響で、期前半は新車の入荷遅れが発生し売上が伸び悩みましたが、期後半にかけそれらが解消されたうえに、新型車の投入やエコカー補助金の効果もあり、急速に需要が回復しました。これらの結果、売上高は121億7千8百万円(前年同期比3.4%増)となりました。また、経費の削減効果もあり営業利益は1億8千8百万円(前年同期比40.2%増)となりました。



スバル BRZ



単位: 百万円

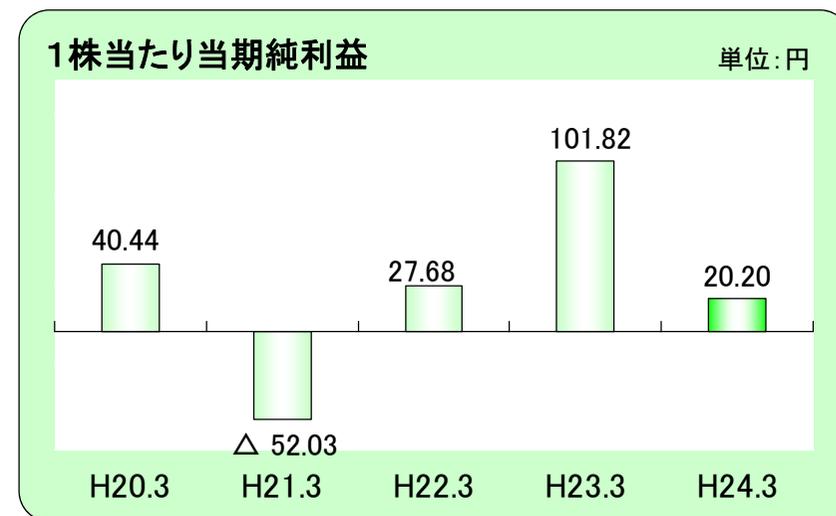
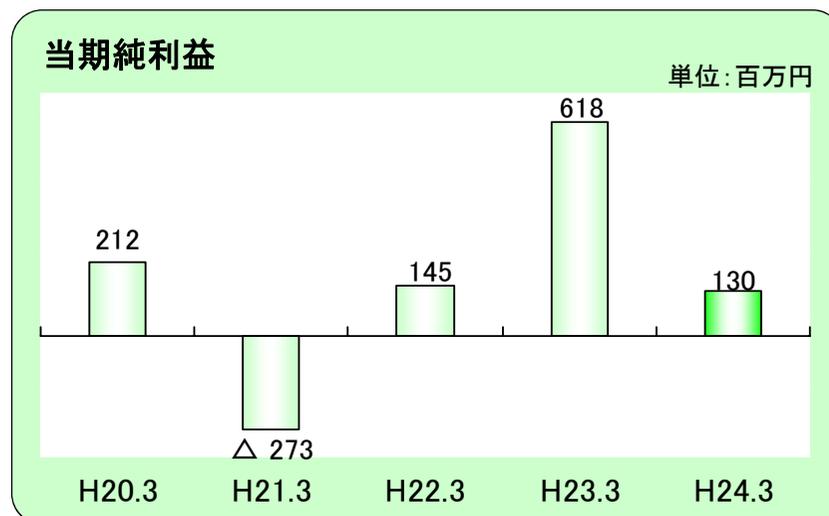
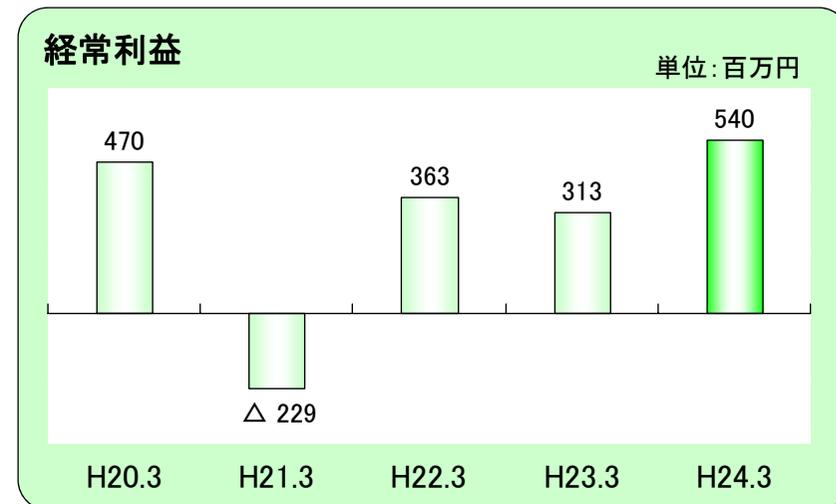


単位: 百万円

対処すべき課題

車両関係事業では、現在の売上規模に見合った営業体制への転換を図り、固定費削減を始めとした経営効率の向上を推進するために、これまで一部営業拠点の統廃合を進めてまいりました。平成25年3月期においては、老朽化した本社および清水営業所の建替などを計画しております。また、既存のお客さまのフォロー活動を強化するなど販売活動の見直しを図り新車販売台数の増加に努めるとともに整備部門など周辺事業の強化による収益の向上に注力してまいります。

業績の推移（連結）



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：千円

資 産 の 部			負 債 及 び 純 資 産 の 部		
	平成23年3月31日現在	平成24年3月31日現在		平成23年3月31日現在	平成24年3月31日現在
流動資産	8,390,067	8,704,472	流動負債	3,326,817	3,649,423
現金及び預金	2,831,146	3,241,176	支払手形及び買掛金	1,742,026	2,172,166
受取手形及び売掛金	3,716,092	3,730,114	そ の 他	1,584,790	1,477,257
たな卸資産	1,366,660	1,263,449			
そ の 他	480,136	474,272	固定負債	1,061,741	1,229,076
貸倒引当金	△ 3,969	△ 4,541	〈負債合計〉	〈 4,388,558 〉	〈 4,878,500 〉
固定資産	7,562,549	7,895,789	株主資本	11,304,588	11,331,831
(有形固定資産)	(5,747,396)	(5,979,374)	資 本 金	1,337,000	1,337,000
建物及び構築物	1,869,908	1,802,991	資 本 剰 余 金	1,833,576	1,833,576
土 地	2,996,375	3,285,711	利 益 剰 余 金	8,134,656	8,161,926
そ の 他	881,112	890,671	自 己 株 式	△ 644	△ 671
(無形固定資産)	(42,260)	(48,016)	その他の包括利益累計額	259,469	389,929
(投資その他の資産)	(1,772,891)	(1,868,398)	その他有価証券評価差額金	259,469	389,929
投資有価証券	1,223,764	1,446,622			
そ の 他	549,196	421,922	〈純資産合計〉	〈 11,564,058 〉	〈 11,721,761 〉
貸倒引当金	△ 68	△ 146			
資産合計	15,952,616	16,600,261	負債及び純資産合計	15,952,616	16,600,261

連結損益計算書

単位:千円

	平成23年3月期	平成24年3月期
売上高	21,670,280	22,873,350
売上原価	17,379,945	18,286,892
販売費及び一般管理費	4,053,499	4,097,411
営業利益	236,836	489,046
営業外収益	107,900	88,040
営業外費用	30,996	36,796
経常利益	313,739	540,290
特別利益	1,469,260	5,133
特別損失	1,038,299	101,866
税金等調整前当期純利益	744,701	443,557
法人税、住民税及び事業税	109,577	96,074
法人税等調整額	50,124	216,495
少数株主利益	△ 33,107	-
当期純利益	618,107	130,987

連結株主資本等変動計算書 (平成24年3月期)

単位:千円

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成23年4月1日 残高	1,337,000	1,833,576	8,134,656	△ 644	11,304,588
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 103,717		△ 103,717
当期純利益			130,987		130,987
自己株式の取得				△ 27	△ 27
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	27,270	△ 27	27,243
平成24年3月31日 残高	1,337,000	1,833,576	8,161,926	△ 671	11,331,831

	その他の包括 利益累計額	純資産合計
平成22年3月31日 残高	259,469	11,564,058
連結会計年度中の変動額		
剰余金の配当		△ 103,717
当期純利益		130,987
自己株式の取得		△ 27
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)	130,459	130,459
連結会計年度中の変動額合計	130,459	157,702
平成24年3月31日 残高	389,929	11,721,761

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:千円

	平成23年3月期	平成24年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,968	1,480,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 636,705	△ 1,115,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,113	54,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,790	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	△ 616,413	419,523
現金及び現金同等物の期首残高	3,383,654	2,789,412
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	22,171	-
現金及び現金同等物の期末残高	2,789,412	3,208,935

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、32億8百万円であり、前連結会計年度末から4億1千9百万円の資金が増加(前連結会計年度は5億9千4百万円の資金が減少)いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローについては、税金等調整前当期純利益が4億4千3百万円でありましたが、仕入債務の増加、たな卸資産の減少による資金の増加等により、14億8千万円の資金が増加(前連結会計年度は3百万円の資金が増加)いたしました。

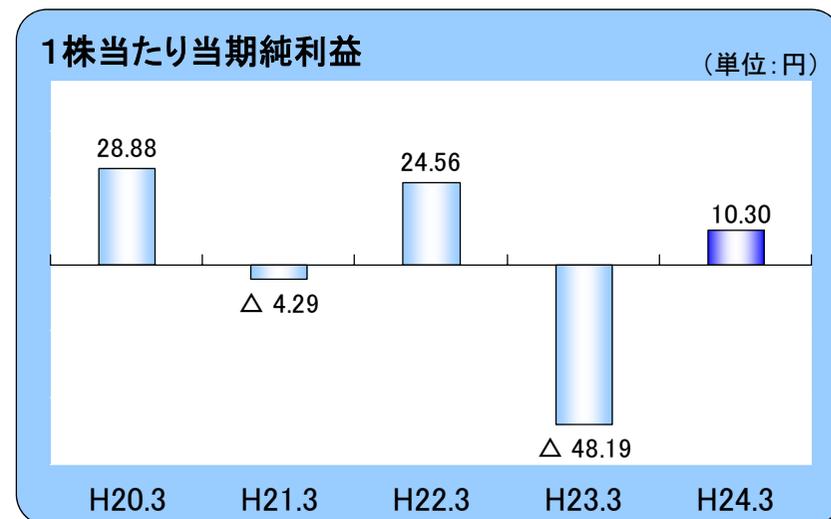
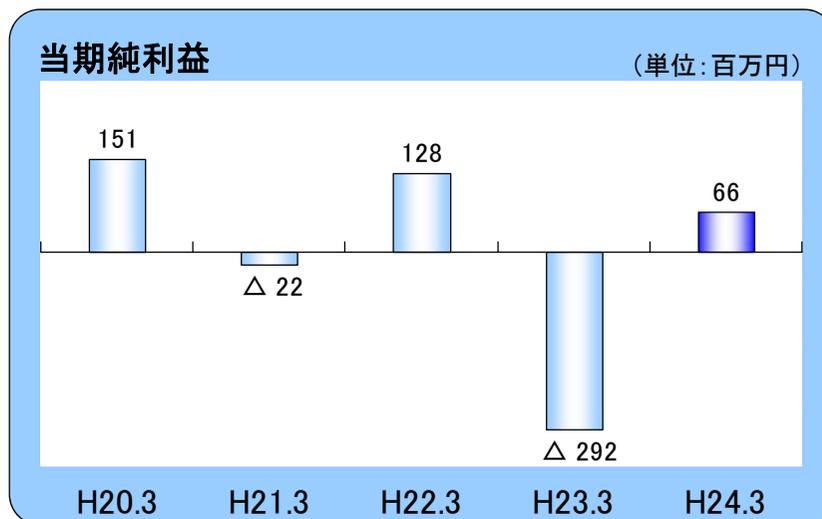
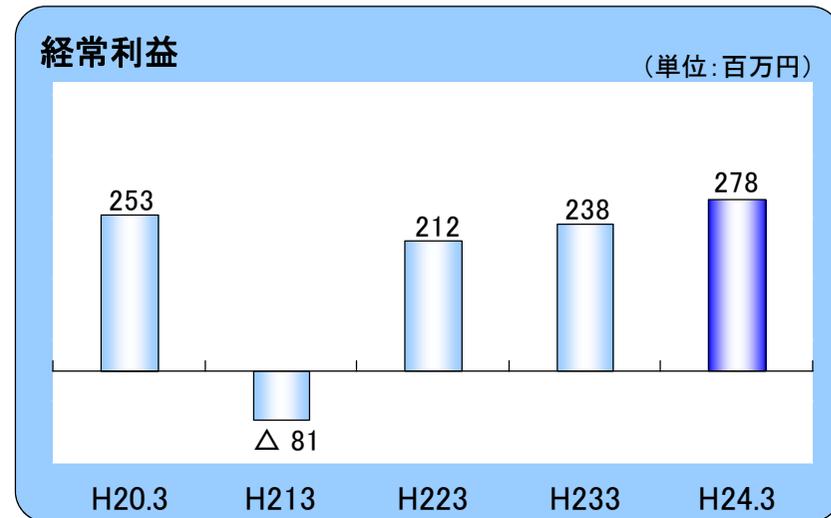
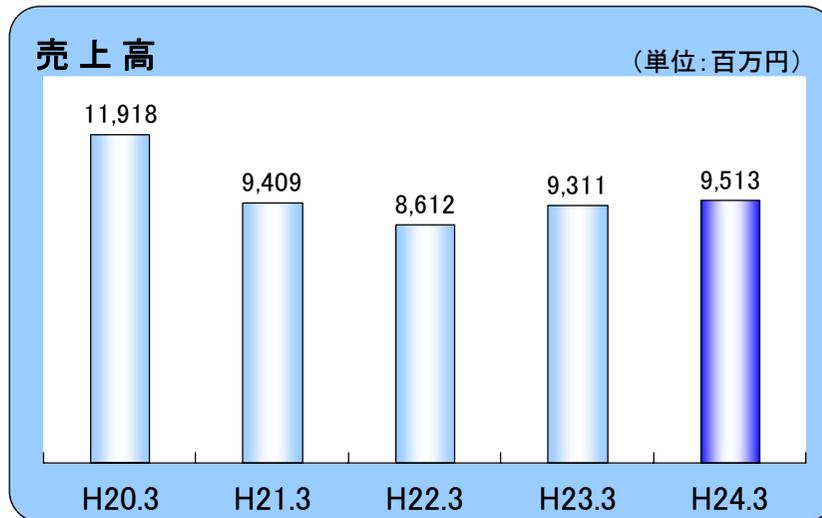
(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローについては、有形固定資産の取得による資金の減少等により、11億1千5百万円の資金が減少(前連結会計年度は6億3千6百万円の資金が減少)いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローについては、長期借入金の借入による資金の増加、配当金の支払による資金の減少等により、5千4百万円の資金が増加(前連結会計年度は1千8百万円の資金が増加)いたしました。

業績の推移（個別）



個別財務諸表

貸借対照表

単位:千円

資 産 の 部			負債及び純資産の部		
	平成23年3月31日現在	平成24年3月31日現在		平成23年3月31日現在	平成24年3月31日現在
流動資産	5,564,626	5,414,855	流動負債	1,493,510	1,344,580
現金及び預金	1,836,069	2,115,688	支払手形及び買掛金	812,601	759,000
受取手形及び売掛金	2,802,953	2,495,942	そ の 他	680,909	585,579
たな卸資産	732,718	613,162			
そ の 他	195,696	192,313	固定負債	537,370	624,601
貸倒引当金	△ 2,811	△ 2,249	〈負債合計〉	〈 2,030,880 〉	〈 1,969,181 〉
固定資産	5,816,940	5,980,309	株主資本	9,120,773	9,083,841
(有形固定資産)	(2,425,849)	(2,354,114)	資 本 金	1,337,000	1,337,000
建物及び構築物	749,991	666,803	資 本 剰 余 金	1,833,576	1,833,576
土 地	1,183,315	1,183,315	利 益 剰 余 金	5,950,841	5,913,936
そ の 他	492,542	503,995	自 己 株 式	△ 644	△ 671
(無形固定資産)	(28,483)	(34,394)	評価・換算差額等	229,912	342,141
(投資その他の資産)	(3,362,606)	(3,591,800)	その他有価証券評価差額金	229,912	342,141
投資有価証券	997,010	1,224,464	〈純資産合計〉	〈 9,350,685 〉	〈 9,425,983 〉
そ の 他	2,365,865	2,367,580			
貸倒引当金	△ 269	△ 244			
資産合計	11,381,566	11,395,165	負債及び純資産合計	11,385,566	11,395,165

損益計算書

単位:千円

	平成23年3月期	平成24年3月期
売上高	9,311,870	9,513,631
売上原価	7,846,713	7,944,574
販売費及び一般管理費	1,327,334	1,381,476
営業利益	137,821	187,579
営業外収益	124,409	118,540
営業外費用	23,516	27,385
経常利益	238,715	278,734
特別利益	1,001	-
特別損失	487,669	82,607
税引前当期純利益	△ 247,953	196,127
法人税、住民税及び事業税	96,955	46,283
法人税等調整額	△ 52,352	83,030
当期純利益	△ 292,556	66,813

株主資本等変動計算書 (平成24年3月期)

単位:千円

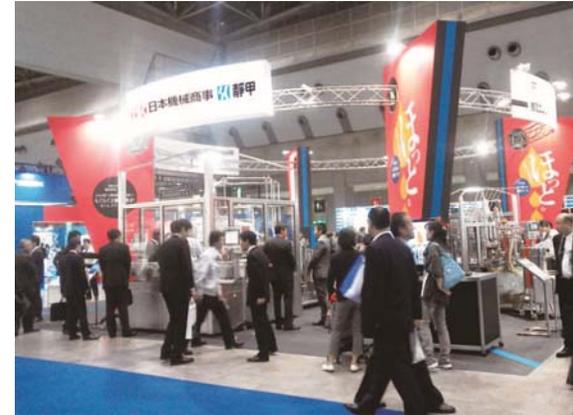
	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成23年4月1日 残高	1,337,000	1,833,576	5,950,841	△ 644	9,120,773	229,912	9,350,685
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△ 103,717		△ 103,717		△ 103,717
当期純利益			66,813		66,813		66,813
自己株式の取得				△ 27	△ 27		△ 27
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)						112,229	112,229
事業年度中の変動額合計	-	-	△ 36,904	△ 27	△ 36,931	112,229	75,297
平成24年3月31日 残高	1,337,000	1,833,576	5,913,936	△ 671	9,083,841	342,141	9,425,983

トピックス

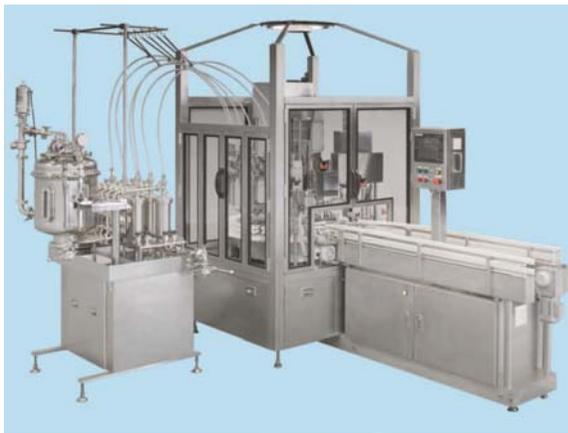
■ ジャパンパック2011出展(産業機械事業)

ジャパンパックは、包装機械関連の展示会としては国内最大規模の展示会で2年に1回開催されています。今回、当社は2液充填対応重量式充填機、CIP対応液体充填巻締機などを出展しました。

- ・開催期間 平成23年10月18日(火)～21日(金)
- ・開催場所 東京ビックサイト
- ・来場者数 93,743名
- ・出展社数 289社



展示ブースの様子



出展機(2液充填対応重量式充填機)



出展機(CIP対応液体充填巻締機)

平成25年3月期業績予想（連結）

■ 連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第2四半期	11,000 <small>百万円</small>	50 <small>百万円</small>	70 <small>百万円</small>	70 <small>百万円</small>
通 期	23,000 <small>百万円</small>	260 <small>百万円</small>	300 <small>百万円</small>	250 <small>百万円</small>

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 19円05銭

（注）上記の業績予想は、本資料発表日現在における将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想であり、実際の業績は様々な要素により異なる結果となる可能性があります。

